

◎八橋地区公民館平成30年度運営の状況と評価

(1) 運営の状況

項目	状況
年間総利用者数	722団体 のべ 9,266人(公民館使用簿より)
開催事業・講座	計97回 のべ 4,219人参加 (詳細は別紙「平成30年度事業実績」のとおり。)

(2) 評価

○評価項目及び評価

項目	評価の観点 (下記が適正にできているか)	特徴的取り組み・反省点など	評価
公民館の目的・目標	・関係者(職員・役員)の目的・目標理解と意欲的取組み	「つどう・まなぶ・つなぐ」を合言葉に目的・目標を掲げて年間を通じてより一層開かれた公民館を目指し取組んだ。まだ、認識が薄いところがあるので、地区住民への周知はこれから課題。	B
地域全体で行う、まなびテーマの把握・反映・実践	・住民学習ニーズの把握及び事業への反映 ・地域課題、生活課題、現代的課題の事業への反映。 ・発達課題、家庭教育、奉仕・体験活動に関する学習機会設定 ・事業への住民参画推進	運営協議会・教養体育部長会などを通じて、住民ニーズ把握と反映に努めた。住民参画も推進し、特に「大人の社会見学」と「ふるさとを知る会」は、ほぼ住民のみによる運営で実施できた。公民館運営協議会委員や各地区教養体育部長・O B会が中心となって公民館まつりを実施、好評を得た。講座リストの活用で住民が気軽に参加できる事業・興味・関心を抱く学びの推進が課題。	B
より自主的なまなびのススメと広がり	・自主運営学習グループづくり推進 ・住民の自主学習支援 ・学習リーダー、講師育成 ・学習成果発表機会設定(作品展示など) ・関係団体と連携しての事業実施	今年度は、ハンドクラフト教室を立ち上げた。各サークルでは、小学校やみどり園など他地区教室指導のできる講師を育成し派遣。また、町文化祭・町芸能発表会・公民館祭において展示・発表の機会を全館で展開、学習成果発表と新たな学習者確保を進めた。また、「第1回海で遊ぼう！磯遊び」は、やっぱせキッズ・PTAと地域住民と学校が連携、協賛して事業することが出来た。	A
まなび情報提供と職員研修	・講座開催、学習グループの情報提供 ・図書など資料の提供 ・職員研修(町教委主催など)への参加と自己研鑽	公民館だより発行(2回)、ホームページ掲載、音声告知放送など情報提供に努めた。また住民より寄贈された本で図書コーナーを設置運営した。 県(2回)・町(5回)・郡公連(2回)主催の研修に参加し、研鑽を続けた。	A
利用者目線のまなびの館づくり	・館管理、貸館、不在表示の適宜実施 ・利用者への挨拶励行など、接遇改善	不在表示を欠かさず行い、館利用が滞らない様に努めた。清掃に努め、「来たときよりも美しく」を合言葉に住民啓発を実施、明るい挨拶と歯切れの良く、かつ優しい対応に心がけた。	A
総括	・地域学習拠点として全体総括 ・次年度に向けての改善点	全体的におおむね順調に進んでいる。 自主運営学習グループの継続が年々難しくなるので、支援活動を強化した。若者が気軽に参加できる公民館活動が課題。より広く学習人材情報収集に努めたい。	合計 18点 (20点中)

*評価 A:適切・十分(4点) B:概ね適切・概ね十分(3点)

C:やや不適切・やや不十分(2点) D:不適切・不十分(1点)

○平成30年度事業実績

八橋地区公民館

	内 容	ね ら い	実績(開催日・回数・参加人数等)
諸会議	公民館運営協議会	公民館の事業計画・運営方針について、地区内学識経験者などで協議する	公民館活動の総括的な改善検討推進 年11回開催・のべ106名出席
	教養体育部長会	教養部長56名で組織。公民館の事業の具体的な取組について協議し、実践していく	事業実施を通じた地域リーダーの育成 年11回開催・のべ348名出席
	実行委員会(合同会)	「海で遊ぼう！磯遊び」・運動会・公民館まつりなどの公民館事業の具体的な取組について内容等を検討し、実践する。各団体代表(区長・民生委員・食生活改善推進委員・女性部長・小学校・子ども園・交通指導委員・やばせ振興会など)	各団体との連携による効果的な事業実施 年5回開催・のべ185名出席
	やばせキッズ実行委員会	小学校・PTA・おやじの会・活動アドバイザー・公民館で組織。やばせキッズ内容等について協議・実践する	地域・学校・家庭が一体となった健全育成環境づくり 年2回開催・のべ22名出席
	女性部長会	女性部長で組織。女性教室・視察研修の内容検討・実践を行う	地区女性活動の活性化と女性リーダーの育成 年3回開催・のべ36名出席
	地区女性交流会	公民館女性部・公民館サークル代表で組織。意見交換を行う	地区内女性団体の連携・調整 5/11・18名
女性教室	女性部視察研修	歴史、自然、環境問題についての現地学習。松江フォーゲルパーク・宍道湖自然館ゴビウス・松江武家屋敷他	女性視点による地域づくり学習・実践の推進 7/1・34名
	タイルクラフト教室	色とりどりのタイルを使ってコースターを作る。脳の活性化アートセラピー、頭で考え、心を動かし、手先を使って楽しむことを学ぶ。	指先を使うので集中力が高まり脳の機能が活性化する。 4/21・18名
	カントリードール教室	カントリードールは、母親が子どもの為に端切れや古くなった衣服を使って作った人形です。布で作った素朴な暖かさを感じる。	いらなくなつた服、ハギレを使い作る。再利用活動につなげる。 10/20・11名
	フラワーアレンジメント教室	旬の花を使ったアレンジを学ぶ。	自然を愛し・楽しむ心の涵養 11/10・15名
	正月用フラワーアレンジメント教室	季節・行事に合わせて、アレンジを学ぶ。	日本の伝統文化と現代的アレンジについての学習 12/27・23名
文化教養講座	出張女性教室(各部落女性部)	手芸・料理・健康教室など各部落女性部で内容を検討して学習活動を実施する	女性の地域での継続的活動を促進し、趣味や手芸などの出前講座を企画し、共通の課題について研修を深める 1/19～2/23(5回) 岩本・のべ52名 3/3 保・24名
	ふるさとを知る会	松江の魅力や歴史について学ぶ。熊野大社の宮司さんの歴史講義と現地見学会	ふるさとを知り、ふるさとを愛する心を涵養する 9/2 34名
	大人の社会見学	若桜観光ガイドの会の方に近代文化遺産としての若桜鉄道の取り組みを視察し、地域活性化について学ぶ。	5/20 30名

一般教養講座	健康寿命の延ばし方 ・からだりセット ヨーガ教室	ロコモティブ・シンドローム予防を目的とした「運動器」の動きを良くし、カラダの状態を自分で確認しながら、呼吸も複式呼吸で無理をせず、ゆっくり行う運動講習。	自分らしく健康で豊な生活を長く送る為、ロコモ予防の簡単なヨーガで体力づくりを目指す。	4/3 12名 4/10 11名 4/17 15名 4/24 11名
	健康寿命の延ばし方 八橋料理教室	介護を必要としないで、自分らしく健康で豊に生活を長く送るための食生活改善を中心とした料理。	ロコモティブ・シンドロームを防ぐ食生活の工夫。 生活習慣病予防・バランスの取れたうすあじ料理の推進。	7/4 18名 10/17 24名 3/13 18名
	ガーデニング教室	季節の花の寄せ植えの基礎知識を学ぶ。	季節の移ろいを感じ、草花を育てる喜びを知る 花いっぱい運動への貢献	11/10・16名
	エコクラフト教室	クラフトバンドは、荷紐の強度と使い勝手のよさに着目して、色や種類を揃え、手芸用に用いた。食品の紙袋や牛乳パックの再生紙を加工して作られている。リサイクル利用している。	クラフト色の違いや編み方で生まれる作品の個性を感じ、ものづくりの楽しさを知る。	6/14 12名 6/28 12名
自主学習活動奨励・支援	自主運営化推進	公民館教室参加者などに働きかけ、下記自主運営学習グループの立ち上げを行った。 ・ハンドクラフト(手芸)教室	住民の自主的学習活動奨励と拡大	ハンドクラフト教室 毎月2回
	自主運営教室活動支援	下記各公民館教室派生の自主運営学習グループ・団体に対して、大会・発表機会・各種助成金・講師などの情報提供などの活動支援を行った。 ・からだりセットヨーガ教室 ・生け花教室・ハンドクラフト教室 ・パッチワーク教室 ・折り紙教室 ・元気になる体操教室 ・八橋レクダンス ・八橋ソフトバレーボール ・韓国語講座 ・大正琴教室 ・愉楽の会(手話の交流)	住民の自主的な学習活動支援	通年
地域活性化事業	第42回八橋地区公民館まつり ・住民作品展 ・チャリティーバザー ・八橋物産展 ・芸能発表会 ・バザー・bingo大会など	公民館まつりは、地区住民みんなが参加する親睦、交流の機会を提供し、近年薄れがちになっている地区住民の連帯意識の醸成を図る。また、このまつりを生涯学習活動啓発及び発表の場と位置づけ、「生涯学習情報発信基地」公民館としての役割を果たす。	子どもから成人まで地域住民全員が参加する親睦、交流の場として開催し、地域の活性化をはかるとともに生涯学習活動発表、啓発の場と位置づける。	11/11 732名
	第1回 海で遊ぼう！磯遊び」	次代を担う子供たちがふるさとの美しさと大切さ、多くの人々と築く人間関係の大切さを体験できるように、青少年の健全育成を図る機会としてこのまつりを開催する。	地域の青少年と住民との交流を深め、青少年の健全育成、地域活性化を図る。	7/16 112名
スポーツ活動及び大会	町民運動会	町民運動会・卓球大会・グラウンドゴルフ大会等 スポーツを通じて住民相互の親睦を深める。健康、体力の増進を図る。	ふれあいの場として住民相互の親睦と連携を深めると共に健康、体力の増進を図る	9/30 台風接近のため中止
	グラウンドゴルフ大会			4/22 148名
	ソフトバレーボール大会			6/24 272名
	盆ソフトボール大会			8/14 236名
	卓球大会			2/3 503名
	元気に歩こう琴浦を！ In 八橋(協力事業)			3/10 30名

高齢者学級	グラウンドゴルフ大会 高齢者料理教室	健康で良い地域づくり・趣味等の講座の開催。(・男の料理教室等。自主運営サークルとの協働も行っている。)	各種の学習を通じて高齢者の健康、生きがい、役割等について研修する。	4/22 148名 10/17 24名
	男の料理教室等			7/4 18名 3/13 18名
成人教室	ハーバリウム教室	成人を対象とした教養・趣味・娯楽等の学習活動を地域住民へ提供し学習意欲を図る。	趣味の会を通して交流が持て、学習意欲もわき、心身、心のリフレッシュにつながる。	5/19 18名
	パッチワーク教室			12/14 20名
	折り紙教室			12/12 11名 2/13 15名
家庭教育・子ども週末支援活動	・第1回海で遊ぼう！磯遊び	八橋キッズ(地域での青少年体験活動)現代の子どもや家庭をとりまく環境と、その生活実態、こころの問題等について課題を把握し、問題解決に向けて学習する。体験や行事を通し、親子のふれあいを深める。	週末を中心としてスポーツ・文化活動を地域・学校・家庭が協力し、地域での居場所づくりの支援や子どもの健全育成に努める。	7/16 120名
	・親子夕涼み会(カウベルホール連携事業)			9/1 63名
	・公民館まつりの遊びコーナー参加しよう。			11/10 11名 11/11 44名
	・卓球の練習会＆生チョコ作りと木ころんで遊ぼう！			1/26 19名
	・八橋卓球大会(子どもの部)			2/3 21名
	八橋地区安全パトロール隊	・八橋小学校児童との対面式(交通安全教室) ・地域安全パトロール巡回・地域全体で子ども達を見守る気運を高める。(あいさつ・顔と顔が繋がる地域づくり)	子ども達が安心・安全に登下校できるよう見守り活動を行う。	4/11 210名 通年
男女共同参画	男女共同参画講演会 「みんなでおこす新しいまちづくりの風」(琴浦町教育委員会・八橋公・浦安公共催)	地域でのつながりの作り方が難しい、といった課題の解決、時代にあった新しい取組を上手に支えて育てる方法などを学ぶ。	まちづくりに焦点を当てて男女共同参画を含めた地域住民参画促進について学習する機会を設定。	7/24 38名
人権・同和教育	人権・同和教育推進研究協議会総会及び講演会	八橋地区同推協事業及び予算の決定、評議員の選出。同和教育の推進を図る。評議員会・総会 「東京パラリンピックに向けて 烏取県から」 講師 烏取県車椅子バスケットボール協会 理事長 福永幸男さん	総会にあわせて講演会実施し、新たな課題として取り上げて学習する。	通年 総会・事前研修会他 4回・のべ126名
	同和問題小地域懇談会	各部落ごとに、行政、地区同推協と連携し、町共通課題「部落問題を通して、人間関係づくり、地域づくりを考えよう」についての懇談会開催。	町民一人ひとりが人権・同和教育について考える機会を作る。	2月～3月 12部落 157名